



チーム新・湯治♨募集中!

# 新・湯治とは？

多くの方が「好き」と答える温泉。ただ、今の日本は、その本当の魅力に触れていないのではないのでしょうか？

温泉地には、温泉だけでなく多様な自然、歴史・文化、食など様々な魅力が詰まっています。

新・湯治とは、平成29年7月に有識者会議により提言された、現代のライフスタイルにあった温泉地の過ごし方の提案です。

新・湯治は、多くの方が温泉地で地域資源を楽しみ、滞在を通じて心身がリフレッシュされ、そして温泉地を多くの方が訪れることで、温泉地のにぎわいを生み出していくことを目指しています。

新・湯治



で検索

古くからの温泉地に長期滞在し、入浴して病気を治療する「湯治」

団体旅行としての温泉地の発展  
療養や保養の場としての衰退

## 元気になれる温泉地での様々な過ごし方



## チーム新・湯治とは？

新・湯治の推進には、多様な連携が必要不可欠です。

「チーム 新・湯治」は温泉地を中心とした自治体、団体、企業等による多様なネットワークづくりを目指した取組です。本ネットワークを通じて、温泉地において多種多様な連携が生まれ、これまでになかった新しい取組が展開されることを期待しています。「チーム 新・湯治」では、その輪を広げ、温泉地で過ごす人々の笑顔を創っていきます。

## チーム新・湯治に入ると…

### ネットワークづくり

新・湯治の趣旨に賛同し、温泉地の活性化に取り組む自治体・団体・企業等のみなさまを、「チーム 新・湯治」として、参加団体名や取組の環境省ホームページへの掲載、環境省主催セミナーの開催及び全国温泉地サミット等への参加を通じたネットワーク化を図ります。

### セミナー

チーム員のみなさまを対象とし、温泉地活性化に関する各種テーマによるセミナーを開催します。

### 情報交換

環境省ホームページ、メーリングリスト（予定）、全国温泉地サミット及びセミナー等、様々なチャンネルを通じて情報共有を行い、チーム員間での意見交換の場を設けます。

## チーム員に求められることは？

チーム員には、温泉地活性化に向けた具体的な活動内容を宣言するとともに、宣言内容をはじめとする自発的な取り組みを行っていただきます。

### 温泉地では

温泉地のにぎわいを生み出すための取り組みとして、下記のような取り組みが考えられます。

- ・ 地域の自然や歴史・文化、食をめぐるプログラム
- ・ 年代、国籍を問わない宿泊プランや長期の滞在がしやすい宿泊プラン
- ・ 外湯めぐりの充実といった温泉地のにぎわいの創出など

### 団体・企業では

温泉地のにぎわいを生み出すための取り組みとして、下記のような取り組みが考えられます。

- ・ 従業員等の福利厚生の一環としての温泉地の利用
- ・ これまでになかった温泉地でのツーリズムなどの創出
- ・ 温泉地の特色を活かした商品開発といった連携など

## 参加方法

- ・ 参加費は無料です。
- ・ 申込用紙に必要事項をご記入の上、下記連絡先まで原則としてメールにてご提出ください（メールでのご提出が難しい場合には、FAXにてお送りください）。なお、電子ファイルについては環境省ホームページに掲載しております。
- ・ 参加規約（環境省ホームページに掲載）をご覧ください。申込みをしていただきますようお願い致します。

### 連絡先

担当：環境省自然環境局自然環境整備課温泉地保護利用推進室  
TEL:03-3581-3351 FAX:03-3595-0029 E-mail:ONSEN@env.go.jp

# 申 込 用 紙

団体等名：

## 新・湯治推進に向けての具体的な取組（宣言）

## 温泉地において、関心のある分野（複数選択可）

- 温泉地活性化に向けたマスタープランづくり
  施設のリノベーション
  旅館再生事業
  温泉地間の連携  
 地域資源を活かしたツーリズム
  訪日外国人観光客に対する取組
  自然等を活かしたアクティビティ  
 ガイドの育成
  食または料理
  泊食分離
  旅行商品の造成
  物産品等の開発  
 歴史または文化遺産
  温泉街等のまちづくり
  DMO（地域会社等を含む）
  温泉の効能  
 福利厚生の場としての温泉地の取組
  温泉地での健康増進プログラム
  旅館経営の効率化  
 雇用や旅館の承継
  エネルギーとしての温泉（熱や発電）
  国民保養温泉地
  源泉の維持や管理  
 クラウドファンディングを通じた取組
  IT化  
 その他（ ）

※「チーム 新・湯治」へのご参加にあたっては、環境省ホームページに掲載の「チーム 新・湯治 参加規約」をご一読の上、お申し込みいただきますようお願いいたします。

※参加表明時に登録した内容については、環境省ホームページに掲載されますのでご承知おさください。

※以下は、事務局のみが使用します。今後、環境省等が主催するワークショップ等の御案内を差し上げる際に参考にさせていただきます。

団体等名			
業 種			
担当者名		Fax 番号	
電話番号			
メール アドレス			